

旭川聾学校 文化祭 !!

季節の変化を感じる10月31日（土）に本校では文化祭を行いました。保護者・御家族の皆様や地域の皆様、卒業生の皆様や聾学校に関心のある皆様などが見に来てくださいました。

今年も立ち見の方が多くおり、大盛況の文化祭となりました。先生方は子どもたちの「一番いいところ」「輝いているところ」を見てもらえるように、指導と演出をしてくれ、見た方からは、「すごく楽しめた。」「感動した。」という感想のお言葉をいただきました。御来校いただいた皆様、子どもたちが頑張っている姿を見ていただいて、本当にありがとうございました。

まず、小1の「はじめのことば」からはじまりました。1名のかわいい男子が、これまでの学習の成果をみんなに見てもらいました。筆で書いたひらがなを並べかえて文化祭のテーマの文章を作るのですが、ひらがなを並べること、正しい筆順で書くこと、出来上がった文を指文字で表す様子に感動しました。

幼稚部の「ブレイメンの音楽隊」は、5歳児さんが音楽隊になり、3、4歳児の男の子4人が泥棒役になりました。年長さんの安定感のある演技とセリフはさすがでした。10月



（小1）はじめのことば

から転校してきた年長のお子さんが体調不良で休まなければならないことになり、泣きながら参加したいと言っているのを聞いて、本校で力を発揮できていることを実感しました。是非、発表の様子を御家族に見ていただきたいかったです。また、泥棒さんの中では、4歳児のお兄さんがとても頼りになっていました。そして、その横にいる3人が4月に入学したばかりの時から大きく成長して、誰の目にも明らかにセリフのことばが明瞭で、劇を楽しんでいる姿がまぶしく感じました。



（幼）ブレイメンの音楽隊

小学部の劇は、音楽の授業などで学習してきたことの発表と先生方の願いが組み合わされた劇になったと感じました。宮沢賢治が原作の物語を小学部の子どもたちに合わせた脚本にし、一人一人が活躍できる場面が設定され、とても

良かったです。ストーリーを展開するのは6年生の男女二組。登場人物の役になりながらストーリーテラーとしての役割を果たしたり、ナレーションを担当したりと、物語を進行する重要な役割を務めており、さすがでした。また、1～5年生はリコーダーや鍵盤ハーモニカの演奏が上手にできました。最後に、金子みすゞさんの「みんながってみんないい」の歌を手話付きで合唱して終わりました。

中学部の発表は、「特技の発表」と「よさこいソーランの発表」の2部構成でした。急遽体調不良で休むことになった生徒をカバーするチームワークはさすがでした。休んだ生徒の総練習映像を短い時間で準備してみんなに見せてくれた先生方の演出もなかなか良かったです。そして、当日の急な変更に対応し、場を盛り上げる3人の中学生はいつもよりも大人に見えました。特技は、「滅ポーズ」と「マジ ギュンギュンギュン 好きすぎて滅！」というフレーズで有名な曲の振り付けを披露した生徒と、アイドルグループ CUTIE STREET（きゅーていーすとりと）のデビュー曲「かわいだけじゃだめですか？」を披露。その後、プロかと思わせるような技で会場のお客様を魅了したのは、単なるおもちゃではなく、技術や表現力を競うスポーツ・パフォーマンス競技として世界中で行われている「競技ヨーヨー」でした。誰も真似できない技に誰もが圧倒されました。そして伝統の「よさこいソーラン」。中1中2の3名が「やってくれた。」と感動しました。

先輩たちが見に来てくれましたが、本校の中学生は着実に歴史と伝統を引き継いでくれています。



（小）どんぐりと山猫



（中）中学生の特技披露



（中）よさこいソーラン

御挨拶

保護者の皆様、御家族の皆様、地域の皆様、本校に関心をもってくださいのの皆様、旭川聾学校の文化祭へようこそ！

子どもたちは、学習の成果を積み重ね、皆さんに見ていただくために一生懸命練習してきました。

幼稚園のかわいらしい劇や踊り、小学部の役作りに励み思いのこもった劇、中学部伝統のよさこいソーランと見どころ満載の文化祭です。子どもたちは文化祭をより良いものになしようと全力で練習に励んでいます。

また、当日は、旭川聾学校サポーターズの皆さんに協力として御協力をいただき幼児児童生徒の発表を支援していただきます。誠にありがとうございます。

ぜひ御来場の上、子どもたちに温かい声援を送っていただきますよう、よろしくお願ひいたします。

北海道旭川聾学校長 門真 敏弘

information

■2階廊下に作品を展示しておりますので御自由に御覧ください。

※文化祭開始時間(9:15)以降は幼児児童生徒玄関を施設しますので、職員用玄関から入っていただきますよう御協力をお願いします。

【会場図】



令和8年度 旭川聾学校

文化祭



令和8年度 文化祭テーマ

「全力で輝く笑顔を見せよう!!」

（学芸発表：体育館）
令和8年10月31日(土) 9:15～11:20
（作品展示：2階廊下）
9:00～11:45

※会場内のイラストは、Graphic 100 Designを参考にしています。

～プログラム～

1 はじめの ことば

小学部1年生

今年度もはじめのことばを担当するのは、元気な小学部1年生です。今日まで、たくさん練習を重ねてきました。大勢のお客様の前で、1人で発表するのは初めての経験です。緊張しますが、頑張ります！どうぞ暖かい声援をお願いします！

2 劇「ブレーメンのおんがくたい」

幼稚園

年老いたろば、大、猫、にわとりが音楽隊に入るためにブレーメンを目指して旅に出ます。疲れて、おなかがすいた動物たちの前にあかりが…。近づいてみると、そこはどろぼうたちの家でした。

家の中では、どろぼうたちが酒盛り中。それを見た動物たちは、どろぼうを追い出そうと何かを考えているようです。どんな結末になるでしょう。

幼稚園の9人の可愛い子どもたちが役になりきって、元気いっぱい演じます。どうぞ最後までお楽しみください。

3 劇「どんぐりと山猫」

小学部

「ある深い森の奥でのお話。読書が大好きな賢い兄弟、一郎と皿のちとへ、ある一匹の不思議なはがきが雷きました。差出人は『山猫』。それは『おかしな裁判』への招待状でした。

山猫とは何者なのか？どんぐりたちが待つ森の奥でどんな出来事が待ち受けているのか。

宮沢賢治の原作『どんぐりと山猫』を小学部バージョンにリメイクし、皆様を宮沢ワールドへ誘います。小学部10名、力を合わせて演じます。一人ひとりが輝く姿に、御注目ください。

休憩

学校長あいさつ

4 表題「YOSAKOI」ソーラン

中学部

今年の中学部も、伝統のYOSAKOIソーランを披露します。今年度のYOSAKOI経験者は2年生1名のため、5人中4人が未経験となります。初めはなかなかまとまりませんでしたが、何度も話し合いや練習を重ねて今日までやってきました。

また、YOSAKOIの前には生徒たちがそれぞれの特技を披露します。普段の学校生活以外でも積み重ねてきた練習の成果を存分に発揮してもらいましょう。それぞれどのような発表となるのか、御注目ください。

会場の皆様も拍手や手拍子で後押しをお願いします。

5 おわりの ことば

中学部3年生

文化祭を締めくくる最後の演目を今年も中学部が担当します。当日をご期待ください。

